

## 「自殺の理解と対策」



講師 仁木啓介氏

ニキハーティーホスピタル理事長 精神科医師

### ■プロフィール■

精神保健指定医  
日本精神神経学会専門医  
日本精神科病院協会認定指導医  
日本医師会認定産業医  
日本医師会認定健康スポーツ医  
日本臨床催眠学会臨床催眠指導者資格  
日本 EMDR 学会認定コンサルタント

熊本県精神保健福祉協会理事  
日本臨床催眠学会常任理事  
日本 EMDR 学会理事  
熊本県精神保健福祉センター嘱託医  
肥後銀行嘱託医  
熊本国税局健康管理医  
三井住友海上火災 顧問医

専門：精神科一般に加え、特にトラウマ治療を専門とする

著書：医学看護大事典 医学書院 分筆

直接支援員 初級マニュアル  
NPO 法人全国被害者支援ネットワーク  
分筆

少子高齢化の日本において、次世代を担うべき若者や、働き盛りの多くの人々を自殺という悲しい手段で失っている。

「ストレス社会だから」、「身近にはその様な人は居ないから」などと、他人ごとのように受け止めないで欲しい。もしも、身近で自殺を考えている人と遭遇したり、自殺予備軍と接したときに「あの時にこうしていれば」と後悔しないために、是非今回の私の講演を聴いて頂きたいと思います。

今回は、自殺の実態と、自殺を防止するための対応法を解説し、更にリストカットなどの自傷行為と自殺未遂との違いも述べながら、ストレスに対しての対応法も学んで頂きます。

日時：2014年2月8日(土)13:30～15:00 (開場 13:00)

会場：熊本市医師会館 2階講堂

熊本駅から→第一環状線 本荘経由「大学病院前」下車  
交通センターから→八王寺環状線・御幸木部線・野越団地線  
「大学病院前」下車

▼参加費無料・定員 480 名 (先着順)

▼参加申込み・問い合わせ先は裏面をご覧ください



## 「自殺予防公開講演会」

### 参加申込み・問い合わせ

お申し込みの際、お名前・希望人数・連絡が取れる電話番号・本講演をお知りになった方法(チラシ・新聞・ラジオ・テレビ・その他)をお知らせ下さい。なお、申し込まれた際の個人情報、講演会終了後すみやかに破棄いたします。

————— 熊本いのちの電話 事務局 —————

- ・ 電話 **096-354-4343** (月～土 10～17時)
- ・ F A X **096-354-4665** (24時間受付)
- ・ はがき 〒860-8691 熊本中央郵便局私書箱155号

※この公開講演会は、厚生労働省の自殺防止対策事業の一環として補助を受けて実施するものです



## いのちの電話から皆さまへ

熊本いのちの電話は、自殺予防を第一の使命とし、1985年に日本で20番目の「いのちの電話」として開局しました。開局以来の受信件数は

31万7千件を超え、現在も1日50件を超える相談が寄せられています。相談内容は多岐に亘り、失業、借金苦、心の病など深刻な相談が増えています。この相談を支える相談員は現在約120名。2年間の研修・訓練を受け、相談員としての資格を得て活動しています。

☎ 相談電話 096-353-4343 (24時間対応)

☎ フリーダイヤル 0120-738-556 (毎月10日 午前8時～翌日午前8時)

#### ◆相談員を募集しています

「熊本いのちの電話」の活動を支える柱として、相談ボランティアが重要な存在です。あなたもボランティアの1人として、いっしょに活動していただけますか。

1. 23歳以上65歳以下で、いのちの電話の趣旨に賛同し、積極的に参加できる方。
2. 養成に要する費用は自己負担です。
3. 1年の養成講座を受講後、更に1年の実習を経て、相談員に認定されます。

#### ◆ご支援ください

「熊本いのちの電話」は、ボランティアの無償の奉仕で24時間眠らぬダイヤルに耳を傾けておりますが、その活動を運営・管理していくための資金が必要です。是非とも私たちの活動にご理解いただき、一人でも多くの皆さま、一件でも多くの企業・団体に、資金ボランティアとしてご協力いただきたいと思います。

「社会福祉法人 熊本いのちの電話」への寄付には、税法上の寄付金控除が受けられます。

